

令和 4 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	緊急通報体制等整備事業	会計名称	一般会計		担当課	長寿介護課	
		予算科目	3 款 1 項 9 目	事業番号	1330-2	所属長名	野間美幸
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	丸本竜士	
法令根拠等	伊予市緊急通報体制整備事業実施要綱				実施期間	【開始】	令和/平成 17 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 健やかで生きがいの持てる高齢者福祉の実践					【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	高齢者の安全・安心の推進			事業の対象	概ね65歳以上の独居世帯及び高齢者世帯で定期的に安否確認が必要な高齢者世帯		
事業の目的	緊急通報装置により対象者の急病等による急変時及び災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を講じることにより高齢者世帯の福祉の増進を図る。			昨年度の課題	見守りという観点において、他のサービスと重複する面もあり、事業整理の可能性等について引き続き検討すること。		
事業の内容(整備内容)	警備会社に事業委託し、対象者の自宅に緊急通報装置を設置し(ボタン式装置・ペンダント式装置)月2回程度、電話による安否確認を実施する。緊急時においては、緊急ボタンにより各委託先に通報が入り、協力員及び消防署等への連絡を行うとともに状況に応じ関係機関等への対応を図る。			昨年度の課題に対する具体的な改善策			

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	4年度予定	9月末の実績	4年度実績
直接事業費	4,563	5,269	0	0	0	3,477						
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	管理台数	台	78	80	66	63
	県支出金	0	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0	0						
	その他	689	584	0	0	0	通報件数	件	63	70	17	26
一般財源	3,874	4,685	0	0	0	3,053						
職員の人工(にんく)数	0.3	0.3				0.2						
1人工当たりの人件費単価	7,841	7,794				7,794	現場出勤	回	19	20	8	8
※ 直接事業費+人件費	6,915	7,607				5,036						
主な実施主体	委託		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		委託料		安否確認回数	回	1982	2000	819	1496
向こう5年間の直接事業費の推移(千円)					5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	5年間の合計		
					6,300	6,300	6,300	6,300	6,300	31,500		
成果指標	指標	通報件数のうち、実際に出勤した件数			単位	件	区分年度	前年度	4年度	5年度	目標 毎年度	
	指標設定の考え方	緊急時における安全が確保されたとみなす。			⇒	目標	20	20	20	20		
	指標で表せない効果	孤独感の解消が図られた。				実績	19	8				

